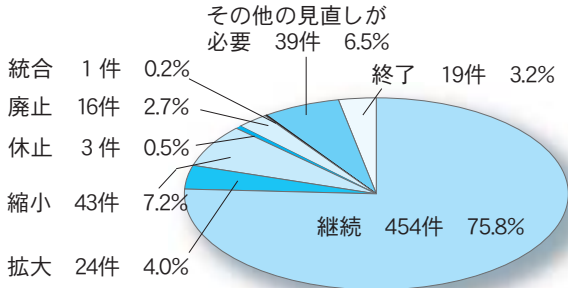


# 平成17年度政策評価の結果

## 事務事業数と方向性

平成17年度予算に計上されている事務事業599件  
(平成17年8月1日現在)を今後の方向ごとに分類。



- 継続：現時点では見直しの必要がない。
- 拡大：事務内容、事業量に相当程度の変更があり、予算増を伴うもの。
- 縮小：事業内容、事業量に相当程度の変更があり、予算減を伴うもの。
- 休止：隔年度で実施するなど事業を休止するもの。
- 廃止：見直しの結果、期間満了前または、期間未定のものを廃止するもの。
- 統合：類似の事業に統合し、廃止するもの。
- その他の見直しが必要
- 終了（期間満了）

## 団体への町単独補助金の見直し結果

再構築プランでは、団体に対する運営費補助金を、平成17～19年度にかけて段階的に廃止することとしており、重点的に評価を行いました。

また、団体に対する事業費補助は、民間と行政の役割分担を整理し、制度を見直すこととしていますので、今後、住民の皆さんの意見を聞きながら、具体的な見直しを進めていきます。

(件)

区分	事業数
国・道の補助制度に伴うもの	11
町単独補助	51
今年度で廃止、期間満了するもの	2
18～19年度をもって廃止するもの	6
運営費補助で事業費補助に転換するもの	5
運営費補助で廃止・事業費補助への転換のいずれにも該当しないもの	4
事業費補助	34
見直し対象外	1
合計	63

## 政策評価とは何？

町が実施している事業などについて、庁内の政策評価委員会などで評価を行い、その結果を広く住民の皆さんにお知らせするとともに、予算編成、事務改善など町政のあらゆる分野に反映するものです。

## 政策評価の目的は？

政策評価を実施することで、次の3つの目的を実現していきます。

- ◆住民の皆さんに対する行政の説明責任を果たす。
- ◆効率的で質の高い行政を実現する。
- ◆住民の視点に立った成果重視の行政への転換を図る。

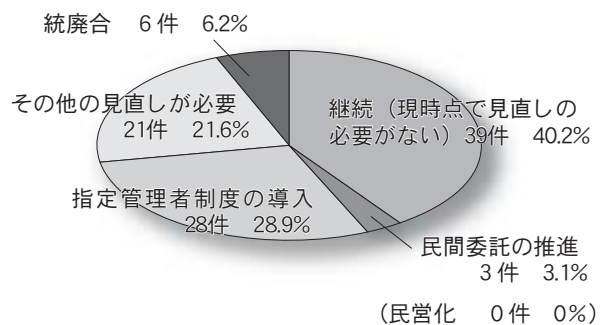
## 今後の取り組み

政策評価、再構築プラン、予算を連動しながら検討、整理を行うことで課題を浮き彫りにし、懸案事項として対処していかねばなりません。そのためにはこれらが連動したシステムの構築を目指し、検討を進めます。

また、より客観的かつ住民の視点に立った評価を実施するため、住民の方々を構成員とする外部評価委員会を設置し、外部評価を導入するよう取り組んでいきます。

## 公共施設評価の結果

対象公共施設数97施設を平成20年度まで評価。



政策評価の詳しい内容は、町のホームページに掲載しています。政策評価に対するご意見をお寄せ下さい。

担当 企画課企画調整係 ( ☎23 - 2393/FAX25 - 5555 ) 町ホームページ <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>